

わたるさんたちは、東京2020  
オリンピック・パラリンピックの会場  
になっている国立競技場の面積  
(国立競技場を上から見たときの  
建物の広さ)について考えています。



ゆうな

国立競技場の面積は、約  $72000 \text{ m}^2$  だそうです。

(3)  $72000 \text{ m}^2$  は、何の  $72000$  個分ですか。

下の **ア** から **エ** までの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

**ア** | cm

**イ** | m

**ウ** |  $\text{cm}^2$

**エ** |  $\text{m}^2$

わたるさんたちは、国立競技場の面積を  $72000 \text{ m}^2$  として、校庭の面積と比べることにしました。

わたるさんたちの学校の校庭は、縦  $80 \text{ m}$ 、横  $50 \text{ m}$  の長方形です。



$72000 \text{ m}^2$  がどのくらいの広さなのかを、わかりやすくするために、校庭の面積の何個分かを考えてみましょう。

(4) わたるさんは、次のように、国立競技場の面積が校庭の面積の 18 個分であることを求めました。

**【わたるさんの求め方】**

$$72000 \div \underline{4000} = 18$$

だから、18 個分です。



4000 は、何を表していますか。



4000 は、校庭の面積を表しています。



校庭は、縦  $80 \text{ m}$ 、横  $50 \text{ m}$  の長方形ですね。

**【わたるさんの求め方】** に、縦  $80 \text{ m}$ 、横  $50 \text{ m}$  の長方形の面積を求める式も書くことにしました。

$$\boxed{\text{ア}} = 4000$$

$$72000 \div \underline{4000} = 18$$

だから、18 個分です。

上の **ア** に入る式を書きましょう。